

二次医療圏地域・職域連携推進連絡会開催状況一覧【令和3年度(2021年度)実績、令和4年度(2022年度)計画】

資料2-2

NO	圏域	保健所	開始年度	事業目的	連絡会（開催回数・内容等）	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	令和4年度事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
1	南空知	岩見沢	18	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。また、自殺・うつ病等の課題も多く、メンタルヘルス、自殺予防対策を図ることが必要となっている。 このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				○時期:年内 ○内容: 南空知圏域における健康課題と健康づくりに係る取組について等	(実施予定なし)
2	中空知	滝川	18	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。 このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				○時期:未定 ○内容:健康経営について	(実施予定なし)
3	北空知	深川	18	地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、北空知圏域に在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、もって住民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目的とする。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。 ・圏域の地域・職域の連携強化のため、職域の委員を増員した。また、各委員に一部改正した要領及び健康づくりに係る資料等を送付した。				○時期:令和5年2月頃 ○内容: ・「北空知圏域健康づくり事業行動計画」の進捗状況について情報共有 ・「受動喫煙防止対策」に係る情報共有及び協議	(実施予定なし)
4	札幌	江別	19	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。 このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	書面開催 ○日時:令和3年(2021年)11月9日(火) ○出席者:22名(市町村4、商工会議所2、商工会2、農業協同組合4、漁業協同組合1、事業所2、産業保健センター1、健診機関2、医師会2、住民代表2、事務局) ○内容: 1 情報提供 江別保健所管内の健康課題について、ほっかいどうヘルスサポートレストランについて、北海道受動喫煙防止対策推進プラン等について、自殺予防対策(メンタルヘルス対策)について、健康経営優良法人認定制度について、全世代型予防・健康づくり推進事業について、北海道健康増進計画及び札幌圏域健康づくり事業行動計画の期間延長について、北海道循環器病対策推進計画について、新型コロナウイルス感染症対策について ○連絡会開催における課題:コロナ禍での会議の開催方法	【札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進(連絡会)】 ○目的:札幌圏域の健康づくり対策を推進する。 ○日時(期間):令和3年(2021年)4月～令和4年(2022年)3月 ○連携機関:札幌圏域地域・職域連携推進連絡会構成機関 ○内容:令和2年度(2020年度)及び令和3年度(2021年度)の各機関における健康づくり事業取組実績を書面に共有。	各保健所管内(江別、千歳、札幌市)の健康課題が違いため、各機関の取組を共有することにより、今後の連携につながるものと思われる。	喫煙率の減少、がん検診受診率の向上、メタボリックシンドローム該当者の割合の減少、自殺死亡率の減少を目指しているため。	○時期:未定 ○内容:健康経営実践企業の事例報告、情報交換、札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進に向けた検討等	【札幌圏域健康づくり事業行動計画の推進(連絡会)】 ○実施目的:働く世代の生活習慣病を予防し、札幌圏域の健康づくり対策を推進する。 ○実施予定日時(期間):令和4年(2022年)4月～令和5年(2023年)3月 ○連携予定機関:札幌圏域地域・職域連携推進連絡会構成機関 ○実施予定内容:令和3年度(2021年度)の各機関における生活習慣病予防や健康づくりに関する取組実績を共有し、連携した事業を検討するための情報交換等。 ○実施により期待される効果等:各機関の取組実績を共有することにより、健康課題の解決に向けた取組が推進される。
		千歳	19	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。 このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				○開催予定なし *新型コロナウイルス感染症対策用務で開催が困難であるため見合わせる。	(実施予定なし)
		札幌市	19	市民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。 地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有、保健事業の共同実施及び健康づくりに関する社会資源の相互活用を行い、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、並びに生活習慣病予防対策を推進するため、札幌部会を設置する。	書面開催 ○日時:令和3年11月10日(水) ○出席者:14名(札幌市医師会、札幌歯科医師会、札幌薬剤師会、北海道看護協会、北海道労働保健管理協会、札幌市産業医協議会、北海道国民健康保険団体連合会、健康保険組合連合会北海道連合会、札幌市食生活改善推進員協議会、連合北海道札幌地区連合会、札幌商工会議所、札幌青年会議所、北海道栄養士会、大学教授) ○内容: 1 報告事項 「健康さっぽろ21(第二次)」の推進における札幌市の取組状況、札幌市がん対策推進プランの進捗について等。 2 情報交換 各所属での健康づくりの取組状況。 ○連絡会開催における課題:共有した健康課題について、新たな取組等を検討できることが望ましい。				○時期:未定 ○内容:「健康さっぽろ21(第二次)」の推進における札幌市の取組報告・今後の推進について	【特定健診・特定保健指導等普及啓発事業】 ○実施目的:生活習慣病の発症・重症化予防を推進するため、地域・職域保健の関係機関が連携し、特定健診診査・特定保健指導の受診行動につなげるための普及啓発を行う。 ○実施予定日時(期間):令和5年(2023年)2月 ※その他、令和4年4月～令和5年2月で打合せ、情報交換等あり ○実施予定場所:イトーヨーカドーアリオ札幌店、北海道庁 ○連携予定機関:北海道庁、全国健康保険協会北海道支部、北海道労働保健管理協会、サントラホールディングス ○実施予定内容:イベントを通じ、特定健康診査・特定保健指導、がん検診等の受診行動につなげるための普及啓発。イベントの打合せを通じ、それぞれの職域と情報交換。 ○実施により期待される効果等:様々な関係機関が連携協力し、課題解決に向けた活動の推進を図ることができる。
5	後志	倶知安・岩内	17	健康寿命を延ばし、生活の質の向上を目指した「後志圏域健康づくり事業行動計画」推進の一環として、地域と職域が連携し、生活習慣病等の健康課題解決に向け、働き盛りの中高年の健康度を上げる事を目的に、後志地域・職域連携推進連絡会を設置する。	書面開催 ○日時:令和4年2月17日(水) ○出席者:35名(労基1、地産センター1、商工会議所3、医師会4、歯科医師会1、看護協会1、養士会1、局内他課1、市町村20、事務局2) ○内容: 各構成機関から情報交換希望内容を照会し、各構成機関へ情報提供した。 1 令和3年度後志地域・職域における健康づくり対策の実施状況について 2 北海道健康増進計画等について 3 北海道受動喫煙防止対策推進プランについて ○連絡会開催における課題:「後志地域・職域連携推進連絡会」の認知度が低く、地域と職域が連携できる体制になっていないため、会議を開催しても出席者が少ない。				○時期:令和5年2月頃 ○内容:書面開催 ・健康づくりに関する情報交換・情報提供	(実施予定なし)

二次医療圏地域・職域連携推進連絡会開催状況一覧【令和3年度(2021年度)実績、令和4年度(2022年度)計画】

資料2-2

NO	圏域	保健所	開始年度	事業目的	連絡会（開催回数・内容等）	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	令和4年度事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
6	西胆振	室蘭	18		未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				開催予定なし *平成27年以降委員の更新が行われておらず、最終開催年度も不明の状態であり、今年度は、体制整備を目標とする。	(実施予定なし)
7	東胆振	苫小牧	19	この事業は、地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、東胆振圏域在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、もって東胆振圏域住民の健康寿命の延伸及び生活の質向上を目的とする。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				○時 期:令和5年3月頃 ○内 容: 1 情報提供 ・協会けんぽの健診結果等から見える東胆振管内市町の健康課題について ・東胆振管内市町、東胆振圏域及び全道の健診結果と課題 ・他圏域における協会けんぽと地域の連携事例 ・その他 2 報告事項 ・東胆振圏域健康づくり事業行動計画と関係機関等の関連事業の取組状況について ・改正健康増進法及び北海道受動喫煙防止条例と関係機関等の受動喫煙防止対策について	(実施予定なし)
8	日高	浦河・静内	18	地域における健康づくりの取組を支援するため、地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を推進し、もって地域住民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目的とする。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。				○時 期:未定 ○内 容: 1 報告 ・圏域健康づくり事業行動計画の取組状況について(R3年度実績) 2 情報提供 ・健康経営について(保健所) 3 事例報告 ・健康経営に取り組む道内企業からの報告(恵庭建設株式会社へ依頼予定) 4 意見交換 ・今後の健康づくりの取組に向けて等	(実施予定なし)
9	南渡島	渡島	19		未開催 *会議参加に見合う協議案件を用意できないため(平成20年度最終開催)				○時 期:令和5年3月頃 ○内 容: 1 報告・協議 ・管内の健康状況と地域保健・職域保健各機関における健康づくりの取組について （保険者データや健診受診状況、各市町及び関係団体の取組状況について） ・圏域健康づくり行動計画の取組状況について 2 情報提供 ・北海道受動喫煙防止条例及び北海道受動喫煙防止対策推進プランについて ・南渡島圏域糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて	(実施予定なし)
10	北渡島檜山	八雲	19	生活習慣病の医療連携体制や、がんの早期発見に関すること及び5疾病対策に関することについて協議する。	※北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議 生活習慣病専門部会と合同開催 書面開催 ○日 時:令和4年3月14日(月)～3月25日(金) ○出席者:5名 ○内 容: 1 北渡島檜山地域推進方針の進捗状況及び評価について 2 北海道医療計画北渡島檜山地域推進方針(中間見直し)について 3 北海道受動喫煙防止対策推進プランについて				○時 期:令和5年2～3月 ○内 容: ・当圏域は道内市町村と比較し、特定健診受診率が低く、1人あたりの医療費が高額であるため、特定健診受診率の増加等生活習慣病予防について情報共有、意見交換等を行う。	(実施予定なし)
11	南檜山	江差	18	住民の健康を脅かす主要な疾患である生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するためには、個々人の主体的な健康づくりの取り組みに加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業により継続した健康管理を支援することが必要である。このことから、地域保健と職域保健の連携を図り、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、さらには健康づくりに関する社会資源の相互活用、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制の整備を図るため、地域・職域連携推進連絡会を設置する。	未開催 *調整不足				○時 期:令和4年5月、9月 ○内 容: 【第1回】 ・健康管理実務リーダーの参加を依頼し、健康管理に関する情報共有等について強化を図る。 ・健康づくりにおける各構成団体の役割について認識する。 ・地域・職域における生活習慣病対策(糖尿病、高血圧(減塩))の取組状況及び効果と課題について情報共有を図る。 【第2回】 ・地域・職域における生活習慣病対策(糖尿病、高血圧(減塩))推進への課題を明確化し、課題解決のための連携事業を検討する。	令和4年度下半期頃～上記連絡会において決定した連携事業を実施。

二次医療圏地域・職域連携推進連絡会開催状況一覧【令和3年度(2021年度)実績、令和4年度(2022年度)計画】

資料2-2

NO	圏域	保健所	開始年度	事業目的	連絡会（開催回数・内容等）	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	令和4年度事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
12	上川中部	上川	18	地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、北海道内在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開するなど、道民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図ることが必要である。こうしたことから、地域の実情に応じた協力体制による、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供や健康管理体制を整備・構築するため、「上川中部圏域地域・職域連携推進連絡会」を設置する。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため				開催予定なし *新型コロナウイルス感染症対策業務のため	(実施予定なし)
13	上川北部	名寄	18	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	書面開催 ○日時:令和4年3月18日(金) ○出席者:8名(市町村3、労働基準監督署1、商工会2、農業協同組合1、上川北部医師会1) ○内容: 1 報告事項 ・令和2年度上川北部圏域健康づくり事業行動計画事業実績報告について 2 情報提供 ・北海道循環器病対策推進計画について ・糖尿病性腎症重症化予防について ○連絡会開催における課題:新型コロナウイルス感染症防止対策のため参集開催が困難な状況である。				○時期:令和5年2月9日(木) ○内容: ・上川北部圏域健康づくり事業行動計画の進捗管理状況について ・令和4年度健康づくり道民調査について ・名寄保健所管内(協会けんぽ加入者)の状況について ・歯科健診結果報告の義務化について	(実施予定なし)
14	富良野	富良野	19	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。このため、地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	未開催 *感染症対応及び執行力不足のため				○時期:令和5年2月頃 ○内容: 【目的】地域保健と職域保健の連携による働き盛り世代の生活習慣病予防対策の取り組みを推進するため、地域・職域連携推進連絡会において健診受診の意義や健康づくりの重要性の理解を深め、事業所の健康管理に関する取組を検討する。 【実施予定場所】富良野保健所 会議室 【参集予定範囲】富良野圏域地域職域連携推進連絡会構成機関(開催規模縮小を検討中) 【予定テーマ・内容】効果的な健診実施方法と啓発活動の協議 【期待する効果】各構成機関の取組の情報共有と必要な連携事業の課題を把握できる	(実施予定なし)
15	留萌	留萌	19	道民の生命や健康を脅かす主要な疾患となっている生活習慣病(がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等)を予防するために、個人々の主体的な健康づくりの取組に加え、健康教育、健康相談、健康診査等の保健事業による継続した健康管理を支援することが必要である。このため、留萌圏域の地域保健と職域保健の連携を推進するために留萌圏域地域・職域連携推進連絡会を設置し、健康づくりのための健康情報の共有や保健事業の共同実施、更には、健康づくりに関する社会資源を相互に活用し、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制を整備し、生活習慣病予防対策を推進する。	未開催 *アンケート調査が進まなかったこと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため	【令和3年度留萌圏域地域・職域連携推進事業】 ○目的:生活習慣病予防対策のためには働き盛り世代からの働きかけが大切であり、地域保健と職域保健が情報交換し連携して地域の健康づくりを進める。 ○日時(期間):令和3年9月～ ○場所:各管内大手水産事業所・留萌信用金庫 ○連携機関:各市町村・水産事業所・医師会・商工会・漁業協同組合・農業協同組合・産業保健センター・留萌労働基準監督署 ○内容:訪問による健康管理に関する実態調査	留萌信用金庫では、健康管理体制整備が出来ており、外部委託の健診センターと連携し、各自スマートフォンへ健康診断結果を基に必要な健康づくりポイントなどを周知したり、上司による要観察者への受診勧奨と本部への報告義務など徹底して行われていた。また、感染症予防対策にも留意し、当日だけでなく前日の体調管理も報告するなど対人業務ならではの注意と配慮がなされていた。 実態調査訪問による事業主向け健康づくり取組状況アンケート調査を企画したが、事業所の繁忙期と重なってしまったこと、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の観点から訪問が出来ず、連絡推進会議にも至らなかった。Zoomなどで開催するには、職域におけるシステムを構築されることが必要であり、地域では現状難しい。	高血圧・脳血管疾患・高塩分摂取・高脂血症などが地域の特性がみられるが、あくまでも国保データにとどまり、働き盛りの健康課題の特徴を市町村も把握できていない現状を踏まえ実施。 また、国保対象者はコロナウイルス感染症による地域参加事業が減少し、健康づくりの場が少ないことに加え公共交通機関などによる社会的資源による弊害、生活圏が狭まっていることも健康課題を助長している。	○時期:令和4年10月 ○内容: 職域の健康課題の情報共有と特定健診の受診率の向上に向けた取り組みについて ・協会けんぽによる管内市町村の健診データ分析及び同規模市町村における取組事例報告 ・留萌市における国保健診データと健康づくり計画中間報告から見える健康課題 ・職域における健診・感染症予防対策を含む健康づくり対策について ・市内50人以上雇用事業所アンケート調査結果について報告 ・各関係機関・職域における取組について意見交換	(実施予定なし)
16	宗谷	稚内	18	宗谷管内における、地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、もって北海道民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を図るため、宗谷圏域・職域連携推進連絡会を開催する。	書面開催 ○日時:令和4年3月28日(月) ○出席者:20名(職域関係6、関係団体4、市町村10 等) ○内容: 報告事項 1 がん検診受診率について ・令和元年度(2019年度)及び平成30年度(2018年度)宗谷管内市町村がん検診受診率 ・がん対策推進企業アクションリーフレット 2 北海道循環器病対策推進計画について				○時期未定 ○内容: ・宗谷圏域における健康課題と健康づくりに係る取組について等	(実施予定なし)

二次医療圏地域・職域連携推進連絡会開催状況一覧【令和3年度(2021年度)実績、令和4年度(2022年度)計画】

資料2-2

NO	圏域	保健所	開始年度	事業目的	連絡会（開催回数・内容等）	その他連携事業等	事業効果	連携事業実施に至った健康課題等	令和4年度事業計画内容	
									連絡会	その他連携事業等
17	北網	網走・北見	17	地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、北網地域内在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、もって北網地域住民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目的に、北網圏域地域保健・職域保健連携推進連絡会を設置する。	書面開催 ○日 時: 令和4年2月10日(木) ○出席者: 23機関(市町保健部門10、市町国保部門3、労働基準監督署1、商工会2、職域2、保健医療関係団体5) ○内 容 1 議事 ・「北網圏域地域保健・職域保健連携推進連絡会要領」の一部改正について 2 情報提供 ・協会けんぽ加入者の北見圏域健診受診率と協会けんぽの保健事業について ・北見労働基準監督署管内有所見率の推移 ・北網圏域市町健(検)診実施状況について(地域保健から) ・各構成機関の健康づくり関係事業等実施状況 ○連絡会開催における課題: 昨年度に引き続き、書面開催となり情報共有に留まっている状況にある。	〈網走保健所〉 【①ほっかいどうヘルスサポートレストランの登録推進及び②健康管理に関する衛生教育】 ○目 的: 「すこやか北海道21」に基づき生涯を通じた健康づくりを推進するため、望ましい食習慣の形成に向けた環境整備や健康づくりに関する情報提供をとおし、健康づくりに関する知識や意識を高める。もって、住民自らの健康行動に結びつける。 ○日 時: ①令和3年4月～令和4年3月(随時) ②令和4年1月21日(金)9:30～10:30 ○場 所: ①網走保健所(電話・メール・郵送含む) ②管内1事業所 ○連携機関: ①管内3事業所(給食施設)等 ②管内1事業所 ○内 容: ①管内3事業所(給食施設)に対して直接、及び当所主催各事業や保健所相談窓口において当該事業のほっかいどうヘルスサポートレストラン事業の登録推進 ②管内1事業所に対する健康管理に関する衛生教育(壮年～中年層)	〈網走保健所〉 事業所は、職域分野における健康づくりの重要性を把握し、職場における健康増進に向けた取組を実施する契機となった。職員は、自身にとって適切な食事を理解する等、健康づくりの重要性を認識することができた。	〈網走保健所〉 管内は肥満割合が高く、循環器疾患や糖尿病の発症リスクがある者が多い等、健康課題が多い。 また、事業所(給食施設)においては栄養士が未配置、または健康課題解決に向けた体制が整備されていないといった課題がある。	○時 期: 令和5年2月頃 ○内 容: ・地域の健康課題の共有 ・特定健診・がん検診受診率向上に向けた意見交換 ※新型コロナウイルス感染症対応業務の状況により開催の有無を判断する	〈網走保健所〉 【①ほっかいどうヘルスサポートレストランの登録推進及び②健康管理に関する衛生教育(内容未定)】 ○目 的: 「すこやか北海道21」に基づき生涯を通じた健康づくりを推進するため、望ましい食習慣の形成に向けた環境整備や健康づくりに関する情報提供をとおし、健康づくりに関する知識や意識を高める。もって、住民自らの健康行動に結びつける。 ○実施予定日時: ①令和4年4月～令和5年3月(随時) ○実施予定場所: ①管内3事業所(給食施設)及び網走保健所(電話・メール・郵送含む) ○連携予定機関: ①管内3事業所(給食施設)等 ○実施予定内容: ①管内3事業所(給食施設)に対して直接、及び当所主催各事業や保健所相談窓口において当該事業のほっかいどうヘルスサポートレストラン事業の登録推進 ②衛生教育 ○実施により期待される効果等: 事業をとおし、地域保健と職域保健の連携を図り、事業所等は職域分野における健康づくりの重要性を把握し、職場における健康増進に向けた取組を実施することができる。職員は、自身にとって適切な食事を理解し、健康づくりの重要性を認識することができる。
18	遠紋	紋別	19	地域保健と職域保健の連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、北海道内在住者や在勤者の違いによらず、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、もって北海道民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目的とする。	○日 時: 令和3年12月6日(月)15:20～16:20 ○出席者: 12名(市町村4、商工会議所1、商工会1、協会けんぽ北海道支部1、事務局5) ○内 容: 1 情報提供 「遠紋圏域の健康状況について」 全国健康保険協会 北海道支部 企画総務課 企画グループ グループ長補佐 別部 晋司 氏 2 報告 「遠紋圏域健康づくり事業行動計画進捗状況について」 3 情報提供 「北海道健康増進計画「すこやか北海道21」(改訂版)の計画期間について」 ○連絡会開催における課題: コロナ禍の影響もあり、参加機関も少なかったが、協会けんぽのデータの説明を聞き、地域保健関係者には、参考になったようだったが、地域の健康課題に対して地域・職域で連携しながら、どのような取組をし、改善を図っていくかという検討まではできていない状況。	【受動喫煙防止対策研修会】 ○目 的: 改正健康増進法の概要、職場における受動喫煙対策、北海道受動喫煙防止条例の概要等を説明し、当該圏域における受動喫煙防止対策の一層の推進を図ることを目的として実施。 ○日 時: 令和3年(2021年)12月6日(月) 13:45～15:00 ○場 所: 紋別市文化会館 ホール ○連携機関: 紋別商工会議所 ○内 容: 1 講義「職場における受動喫煙防止対策について」 2 説明「北海道受動喫煙防止条例について」	参加者にとっては、職場における具体的な受動喫煙対策について、詳しく説明を聞く機会となり、参考になったようだった。	遠紋圏域では、喫煙率が高く、令和2年4月から全面施行となった改正健康増進法や北海道受動喫煙防止条例についても浸透していない状況にあるため、受動喫煙防止対策についての周知・普及啓発の必要性があった。	○時 期: 令和5年1月20日(金)14:00～15:00 ○内 容: 1.事業所における健康づくり対策について(情報提供) 株式会社 寺本商店 専務取締役 寺本 由美子 氏 2.遠紋圏域健康づくり事業行動計画推進状況について(報告) 3.令和4年度健康づくり道民調査について(情報提供) 4.令和4年国民健康・栄養調査について(情報提供)	(実施予定なし)
19	十勝	帯広	17	生涯を通じた健康づくりを推進するため、壮・中年期の人々が属する職域保健と地域保健との連携により、それぞれの機関が実施している健康教育や健康相談、健康に関する情報等を共有し、地域の実情を踏まえたより効果的・効率的な保健事業を展開し、「すこやか北海道21」及び「十勝圏域健康づくり事業行動計画」の推進を図ることをもって地域住民の健康寿命の延伸及び生活の質の向上を目的とする。	未開催 *新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。 ・健康づくり関係の普及啓発資料等を送付。				○時期: 令和5年1～3月頃 ○内 容: 1 コロナ禍における各健診受診状況及び従業員の健康管理について 2 健康経営取組事業所等の情報提供について ※ 協会けんぽからの道内企業における取組情報 報の提供 3 十勝圏域健康づくり事業行動計画の進捗状況及び取組について 開催に合わせて、各市町村における働き世代への取組状況及び連絡会構成団体を対象に健康づくり等の取組についてアンケート調査を実施	(実施予定なし)
20	釧路	釧路	18	健康寿命を延ばし、生活の質の向上を図るため、地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病やメンタルヘルス等圏域の健康課題の解決に向けた共同の取り組みや生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制の整備を推進する。	未開催 *新型コロナウイルス感染症対応業務等のため。 ・連絡会で情報提供している圏域の健康状況に関する資料等の提供を行った。				○時 期: 令和5年3月頃(書面開催) ○内 容: 1 圏域健康づくり事業行動計画の5年間の取組と評価にむけて 2 協会けんぽ加入者の生活習慣病予防健診結果からみる釧路圏域の健康状況 3 釧路労働基準監督署管内における定期健康診断における有所見率からみる釧路圏域の健康状況 4 事業所における受動喫煙防止に関する調査結果について	(実施予定なし)
21	根室	根室・中標津	19	健康寿命を延ばし、生活の質の向上を図るため、地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病やメンタルヘルス等地域の健康課題の解決に向けた共同の取り組みや、生涯を通じた継続的な保健サービスの提供体制の整備を推進する。	未開催 *根室圏域健康づくり事業行動計画検討委員会の構成員と委員が重複しており、開催目的も類似していることから、効率よい推進体制及び会議のあり方を検討中。	〈根室保健所〉 【働き盛り世代のための食生活改善事業】 ○目 的: 勤務時間が不規則で、健康教育の機会が少ない漁業従事者に対し、健康管理の必要性を認識してもらうことを目的とする。 ○日 時: 令和3年(2021年)10月 ○場 所: 根室市歯舞地区 ○連携機関: 根室市歯舞漁業協同組合 ○内 容: 歯舞漁業協同組合が発行している「組合だより」(毎月10日発行)に保健所が作成した健康づくりに関するパンフレットを同封し、情報提供を行った。	〈根室保健所〉 ・勤務時間が不規則で、健康教育等の機会が少ない漁業従事者に対し、組合が発行する広報誌を活用することにより、効率的に普及啓発を図ることができた。 ・自分自身の食生活の課題について振り返る機会となった。 ・組合が組合員の健康づくりに取り組む(健康経営)の必要性について認識するきっかけとなった。	〈根室保健所〉 漁業従事者の生活実態に見合った食習慣の改善(食事の栄養バランスの偏り、野菜の摂取不足、食塩の過剰摂取等)	○時 期: 令和5年2月～令和5年3月頃 ○内 容: 連絡会開催前に関係機関へ健康づくりの課題、取り組み状況について調査を実施後、中標津町内の会場を借り上げて連絡会を開催し、 ・保健事業について(協会けんぽから情報提供) ・圏域の健康課題について 情報共有を図った上で、圏域の健康課題の確認を行い、何に取り組んでいけるのかできることを検討する。 参集範囲: 市町、職域団体、漁業協同組合、農業協同組合、商工会議所・商工会	(実施予定なし)